

はびきの市民大学情報誌

はびきの市民大学だより

はびきの市民大学公開講座

「言葉で遊ぼう！」

2018年夏に開講し、小学生から大人の方まで多くの方に参加いただき、好評だった「言葉で遊ぼう！」講座が帰ってきます!! 今月号では、講師の小野恭靖先生よりコメントをいただいております。



【講師】
大阪教育大学
教授 小野恭靖

1958年、静岡県生まれ。大阪教育大学教育学部教授。専門は日本歌謡史、ことば遊びの歴史的研究。著書には『戦国時代の流行歌』（中公新書）、『ことば遊びの文学史』（新典社）、『さかさことばのえほん』（鈴木出版、第57回産経児童出版文化賞のうちフジテレビ賞を受賞）などがある。また、NHK大河ドラマの歌謡監修を務めるほか、NHK教養バラエティ番組『日本人のおなまえっ!』や『ラジオ深夜便』『私の日本語辞典』にも出演。

～小野先生よりコメント～

3年ぶりに小学生から一般の大人の方までを対象とした講座「言葉で遊ぼう！」を8月11日（水）に開催いたします。この講座では最初に「回文」「アナグラム」「判じ絵」という言葉遊びについて学びます。そして、それぞれの言葉遊びにかかわるクイズを解いていただきます。たとえば回文クイズであれば「無駄な〇〇」「消えた〇〇」などが出題されます。

その後、自分で「回文」「アナグラム」「判じ絵」を考えて絵にします。前半はクイズを解く時間が多いので、楽しく頭を鍛えることができます。また、後半は頭と手を使って言葉の面白さを味わうことができます。

さて、さきほどの回文クイズの答えはおわかりですか。そう、「ダム」と「駅」です。

言葉遊びは昔から伝えられてきた日本の伝統文化のひとつです。この機会に日本語の言葉遊びを通して、国語の力やコミュニケーションの力を身につけましょう。

なお、宣伝となりますが、「言葉で遊ぼう！」講座の9日後の8月20日（金）からは『御伽草子』の6回講座が始まります。皆さんがよく知っている浦島太郎や一寸法師の室町時代頃の姿を知ることができます。こちらも乞うご期待です！

※「御伽草子の世界」講座の追加募集をいたします。（若干名）詳しくは、ホームページ又はチラシをご覧ください。

【講座内容】最初に「回文(かいぶん)」「アナグラム」「判(はん)じ絵(え)」という言葉遊びについて学びます。そして、クイズをといたあと、自分で「回文」「アナグラム」「判じ絵」を考えて絵にします。前半はクイズをとく時間が多いので、楽しく頭をきたえることができます。また、後半は頭と手を使ってことばの面白さを味わうことができます。昔から伝えられてきた日本語の言葉遊びを通して、国語の力やコミュニケーションの力を身につけましょう。

【日 時】2021年8月11日(水) 10時30分～12時00分

【場 所】LICはびきの3階 視聴覚室

【定 員】30人 ※先着順

【対 象】小・中学生(大人も受講可)

【受講料】300円

【申込方法】来館・電話・FAX

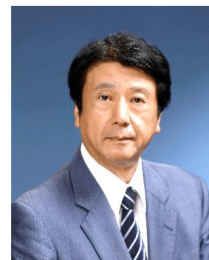
【申込期間】7月10日(土)～8月7日(土)

【支払方法】来館・銀行振込



※2018年度開講時の写真です。
今年度は感染予防対策のため、ソーシャルディスタンスを保ち、座席などを設営させていただきます。

学 長 コ ラ ム 【第22回】



河内厚郎
(はびきの市民大学学長)

だいぶ以前のことになる。

羽曳野が八幡太郎義家など河内源氏三代のふるさとであることから、その子孫である源頼朝の本拠地・鎌倉に、源氏ゆかりの友好都市提携を呼びかけたことがあった。

頼朝が幕府をひらいた鎌倉市の反応は芳しいものではなかったと聞く。はっきり言えば相手にされなかったということらしい。日本の中世を切り拓いた歴史都市、鎌倉のことだから分からないでもないが、古市古墳群が世界遺産に選ばれた今なら、天皇陵が多い羽曳野と知ったこの時期なら、話は変わってくるかもしれない。(ちなみに鎌倉市も登録運動を起こしたが、世界遺産の諮問機関であるイコモスによって不登録を勧告されている)

この運動を起こすまで羽曳野は、外に向けた広報が足らなかったということになる。広報を意識すると己の客観的な位置づけが見えてくるもので、自分もプライドを持つようになると同時に、到らなかった点が謙虚に見えてくる。それが町おこし・町活かしの難しさ、面白さである。

市民大学の学長に就いてから、それを痛感するようになった。

7月の聴講のご案内

① 社会の中の音楽家たち ～フランス革命から普仏戦争まで～ 【大阪音楽大学提携講座】

水曜2限 13:00～14:30

7/14	ベートーヴェンとナポレオン	大阪音楽大学 講師 芝池昌美
7/21	ロッセーニと7月革命	
7/28	音楽家にして革命家、ヴァーグナー	

③ 新しい時代に持続可能な文化をさぐる

【学長企画講座】

土曜1限 10:30～12:00

7/17	新しい時代に持続可能な文化をさぐる ～日独の文化政策の比較から～	兵庫県立芸術文化観光専門職大学 副学長、 神戸大学 名誉教授 藤野一夫
7/24	海外流出した「北斎」と「漫画」の誕生	大和文華館、あべのハルカス美術館 館長 浅野秀剛
7/31	不動産業から地域の未来を考える ～アートを切り口とした地域活性化の試み～	一般財団法人おおさか創造千島財団 事務局長 木坂葵

■ 場 所 羽曳野市立生活文化情報センター(LICはびきの)

■ 申 込 来館、電話、FAX

■ 申込期間 当該講義日の1週間前から前日まで ※先着順。定員に達し次第、締め切りとなります。

■ 聴講料 1講義につき800円(当日支払)

はびきの市民大学

〒583-0854 大阪府羽曳野市軽里1丁目1番1号(LICはびきの内)

【TEL】072-950-5503 / 【FAX】072-950-5650

受付 9時00分～17時30分(2階学習情報室 9時30分～16時30分) ※閉室は祝日・振替休日・年末年始
ご提出いただきました個人情報につきましては、羽曳野市個人情報保護条例(平成12年羽曳野市条例第43号)に基づき適切に管理いたします。
※障害への配慮が必要な場合は事前にご相談ください。
※表記されている内容については予告なく変更になる場合がございます。

はびきの市民大学

検索

